

福井県広報誌

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS

2019

9

ふくい



特集

ステップアップ!
福井の観光地

レインボーライン山頂公園(美浜町・若狭町)

ステップアップ！福井の観光地

北陸新幹線福井・敦賀開業や中部縦貫自動車道の県内全線開通など、100年に一度のチャンスを迎えようとしている福井県。核となる観光拠点を充実するとともに、より長く県内に滞在し、満足してもらえるよう関係市町や観光事業者などと協力し、魅力ある観光地づくりを目指していきます。



レインボーライン山頂公園

世界が目指する三方五湖

三方五湖周辺は、美しい自然景観や食、年縞や伝統漁法などの歴史文化を生かした観光地づくりにより、関西圏からだけでなく首都圏からの大きな人の流れをさらに生み出すことが期待されています。

福井県、美浜町、若狭町、観光団体などで構成する「三方五湖エリア全体協議会」では、このエリアが目指す姿や取り組み事業をまとめた「福井県三方五湖エリアステップアッププログラム」を今年3月に策定。北陸新幹線が敦賀まで開業する2023年春までをめどに官民が一体となり、三方五湖エリアの魅力をさらに高める取り組みが行われています。

ハクールジャパンアワード受賞

レインボーライン(三方五湖有料道路)

の山頂公園にある「絶景 天空の足湯」は、今年5月、世界各国の有識者や観光関係者など幅広いジャンルの審査員100人が「クール(かっこいい)」と選定する「クールジャパンアワード2019」を受賞。さらに今年度は、「三方五湖に浮かぶ天空テラス」をコンセプトに、天候を気にすることなくゆっくりと眺望を楽しめる屋根つきの展望スペースや山頂カフェなどのリニューアル工事を進めています。

新たな日本遺産に認定

今年5月、「四〇〇年の歴史の扉を開ける旅」石から読み解く中世・近世のまちづくり 越前・福井」が日本遺産に認定されました。中世・戦国期の越前では、一乗谷や白山平泉寺で大量の石を用いて計画

的に作られた都市が誕生。その加工技術は、近世以降、笏石(しやくいし)を用いた福井の城下町や河川の地形を生かした勝山の城下町のまちづくりにも活用されました。現存する石を通して、当時の日本人と石との共生の歴史や石づくり文化を体感できます。

さらに、日本最大の戦国城下町跡である一乗谷朝倉氏遺跡のミュージアム化に向け、核となる新たな博物館を整備し、遺跡全体の価値と魅力を高めていきます。

福井県関連の日本遺産は、鯖街道、北前船、六古窯の一つである越前焼に続いて4件目。それぞれのストーリーを国内外に広く発信し、広域観光につなげていきます。

「進化」を続ける恐竜博物館

2000年の開館以来、入館者数を伸ばし、今年3月に通算1000万人を突破した恐竜博物館。

4月には、恐竜博物館のミュージアムショップとレストランをリニューアルオープン。ミュージアムショップには、国内最大級となる約200種類の恐竜フィギュアやさまざまな恐竜関連の書籍を取りそろえました。レストランでは、恐竜をテーマにしたプレートメニューを充実させた

ほか、入店時間を携帯電話に知らせるシステムを新たに導入。来館者がより満足し、楽しめるようになりました。

「恐竜ブランド」を発信

今年、子どもにも人気のスーパー戦隊シリーズ「騎士竜戦隊リュウソウジャー」の映画やテレビドラマに恐竜博物館が登場するなど、全国に向けて恐竜ブランドを積極的にPRしています。

また、来年は開館20周年を迎えることから、来年7月に横浜市で開催する「ヨコハマ恐竜展2020」に向けた準備や「かいつゾロリ」などの人気キャラクターとコラボしたオリジナル恐竜アニメーション映画の制作などを進めています。

今後、外国人観光客などの増加が見込まれることから、国内外からの観光誘客の拡大に向け、受け入れ環境の整備にさらに取り組んでいきます。



リニューアルしたレストラン「DINO CAFE」



恐竜博物館 特別展



一乗谷朝倉氏遺跡博物館(仮称)のイメージ



ねんこう 年縞博物館 特別企画展

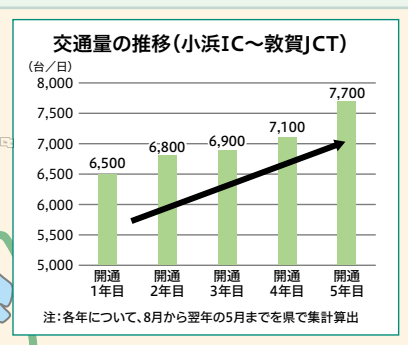
☎観光誘客課(三方五湖)
0776・20・0380 FAX 20・0381
☎文化課(日本遺産)
0776・20・0572 FAX 20・0661
☎恐竜博物館
0779・88・0001 FAX 88・8700

つながり、ひろがる「地域の未来」

舞鶴若狭自動車道は、平成26年7月に全線開通し、今年で5年目を迎えました。8月5日には、小浜市で5周年記念シンポジウムを開催。県や市町、観光・農業分野など大勢の関係者が参加し、現場から見た整備効果として、観光だけでなく物流や企業誘致、救急医療などの様々な分野で重要な役割を果たしていることが報告されました。1日でも早く、舞鶴若狭自動車道が全線4車線化され、さらに多くの皆さんが快適に利用できるよう頑張っていきます。みなさんご一緒に、嶺南地域をさらに盛り上げていきましょう。



知事 杉本 達治



お問い合わせは 高規格道路課 ☎0776-20-0475 FAX20-0658

お知らせ

県民の皆さんの声をお聴かせください

職員が現場に出て県民の皆さんの声を聴く機会を増やすとともに、新たな施策に関する意見や提案などを募集し、県政に反映していきます。

現場でトーク

県の施策や事業について、職員が自治会や公民館、企業などの求めに応じて、説明に伺います。その際に、出席した方々と意見交換を行います。

実施テーマ UIターン促進、北陸新幹線、働きやすい職場づくりなど80テーマ

対象者 おおむね10名以上のグループ

詳しくは [福井県 現場でトーク](#) [検索](#)

知事への提案便

専用メールフォーム、手紙やFAX、県庁舎や県合同庁舎に設置した「知事への提案」ボックスにより、施策に関する意見や夢のある提案などをお寄せください。

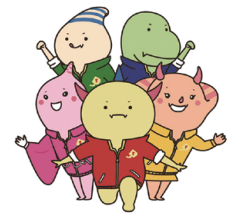
詳しくは [福井県 知事への提案便](#) [検索](#)

県施設の見学

試験研究施設やダム・港湾施設など、見学できる県施設をまとめてホームページで紹介しています。詳しくは [福井県 県施設の見学](#) [検索](#)

お問い合わせは 広報広聴課(県民参加) ☎0776-20-0221 FAX20-0622

現場でトーク



Next Stage

大学生のUターンを促進！ ～福井で働く女性が大学で講義～

県と就職支援協定を結ぶ京都女子大学で、福井で働く女性たちによる講義が行われました。彼女たちの体験談などを通して、参加した学生には将来福井で働くことを考えるよい機会となりました。

学生からの「仕事のキャリア(経歴・経験)を高める上で、結婚は支障とならないか」との質問に対し、「仕事に専念することだけがキャリアにつながるとは言えない」との発言などもありました。



現場でトーク

IT企業のサテライトオフィスを視察

杉本知事が鯖江市内のIT企業5社のサテライトオフィスを訪問。昼食を兼ねた意見交換会では、若手社員から「福井にはない先進的な働き方を県で後押ししてほしい」などの意見が出ました。働き方・女性社員の活躍・空き家の利活用などについて新たな発見をした知事。「サテライトオフィスの取り組みをどんどん広げていきたい」と今後の展望を語りました。



※「サテライトオフィス」とは、企業などの本拠地から離れた所に設置された事務所のこと。

園芸の魅力を感じ ～園芸LABOの丘がオープン～

7月20日、県園芸体験施設「園芸LABOの丘」(美浜町久々子)がオープンしました。施設では収穫したトマトを使ったピザ作りや採集した植物や昆虫を顕微鏡で観察するなどの体験ができます。また、美浜町営レストラン・直売所「こるば」では、地元の食材を使った健康的な食事を提供。その他、野菜畑での栽培講習も行って、気軽に園芸に親しめます。



園 園芸LABOの丘 ☎0770-47-6162 FAX47-6163

福井で輝く女性たち②

県内初のおもてなし「金認証」取得



県内外で4店舗のホテルを運営するフリックイン福井(株)「おもてなし認証取得チーム」の皆さん

「どんな方でも安心して宿泊できるホテルを目指したい」。女性従業員を中心に案内表示の多言語化やWi-Fi環境の改善などを進め、2018年に県内で初めて経済産業省「おもてなし規格認証」の「金認証」を取得しました。さらなるサービス向上に向けて、チームは日々挑戦を続けています。



星をみるかい?「中秋の名月」

9月13日(金)20時~21時
【詳】中秋の名月の話を聞き、望遠鏡で月を観察します(曇天・雨天時はプラネタリウムを鑑賞します)。

【他】高校生以下は保護者同伴
大人のためのプラネタリウム 月夜の二胡コンサート
9月14日(土)19時~20時
【詳】幻想的な二胡の演奏を聞きながら、プラネタリウムを楽しめます。

奥越高原青少年自然の家

ファミリーバウムクーヘン作り
10月6日(日)
9時20分~11時45分、13時50分~16時15分
【詳】みんなで協力して、おいしいバウムクーヘンを作ります。



経ヶ岳紅葉登山
10月19日(土)16時~20日(日)16時
※1泊2日
【詳】日本三百名山の経ヶ岳に登り、紅葉と山頂からの絶景を楽しめます。

県立施設情報

芦原青年の家

カヌーツーリング
9月29日(日)9時~15時
【詳】カヌーで北潟湖を周遊し、秋の景色を楽しみます。

総合グリーンセンター

親子で花の寄せ植えづくり
9月15日(日)13時~14時
【詳】鉢へのお絵かきと花の寄せ植えづくりを楽しめます。



緑の教室 果樹の手入れ
9月29日(日)13時30分~15時30分
【詳】カキ、クリ、ウメなどの剪定と肥料のやり方のポイントが学べます。

教育博物館

企画展「もう一度読みたい国語教科書」
9月1日(日)まで
【詳】明治期から現在までの国語教科書や長年教科書に掲載されていた物語などを紹介します。

ふくい健康長寿祭 2019

9月21日(土)9時30分~15時30分
【所】トリムパークかなづ体育館(あわら市山室)、あわら市中央公民館(あわら市市姫)ほか坂井地区8ヵ所
【詳】スポーツ、文化交流大会のほか、健康チェック、スポーツ・創作体験などが楽しめます。



【問】県社会福祉協議会
☎0776-24-2433 FAX24-0063

ドラゴンリバーライド(サイクリング)

10月6日(日)8時30分~12時
【所】福井市花月橋~坂井市汐見公園
【詳】自転車で行く海へ向かって走るイベントです。



【問】九頭竜川自転車利用促進イベント実行委員会
☎0776-35-2764

水土里ウォークinみはま

10月12日(土)9時~12時
【所】美浜町久々子湖周辺
【詳】農地や農業用水の役割・機能を学びながら約7kmを歩きます。

【申】事前申込が必要な催し 【有】有料の催し 【所】場所・会場 【詳】詳細・内容 【対】対象者 【定】定員 【料】料金 【受】受付期間・方法 【他】その他 【問】問合せ・申込先 【開】開館時間 【休】8、9月の休館日

ふくい省エネ家電買替キャンペーン

9月14日(土)~1月15日(水)
【詳】協力店舗で省エネ性能4つ星以上の対象家電またはLED照明を購入した方に抽選で景品をプレゼントします。

福井ライフ・アカデミー講座

【所】ユー・アイふくい(福井市下六条町)
◇福井の美しい星空を守るには~人工衛星からのデータが 私たちの暮らしを変える~
8月30日(金)14時~15時30分
【詳】福井発の人工衛星がとらえたデータをもとにした美しい星空を守る活動を学びます。

認知症の人とともに暮らす社会を目指して

◇オレンジライトアップ
9月20日(金)、21日(土)18時~
【所】アオッサ、福井駅西口恐竜モニュメント
【詳】世界アルツハイマーデーのシンボルでもあるオレンジ色に照らします。

福井しあわせ障スポ☆フェスタ

9月8日(日)10時~15時
【所】福井運動公園(福井市福町)他
【詳】福井しあわせ元気国体・障スポ1周年記念イベント。障がいのある人もない人も、誰もがスポーツを楽しめます。



ヒューマンエラーと事故防止の考え方「組織事故と安全文化」

9月14日(土)13時30分~15時30分
【所】アオッサ(福井市手寄)
【詳】過去の重大事故などから、エラーをする人の特性を理解し、事故防止の考え方を学びます。

戦国城下町生活再現

9月14日(土)~29日(日)の土日祝
【所】一乗谷朝倉氏遺跡復原町並(福井市城戸ノ内町)
【詳】復原町並に戦国城下町の賑わいが出現。武士との将棋対決や工芸品の販売などおもてなしします。



【問】一乗谷朝倉氏遺跡活用推進協議会(文化課)
☎0776-20-0580 FAX20-0661

講座・イベント情報

くらしの基本セミナー

9月3、10、17、24日、10月1、8、15、22日、11月5、12日(全10回)
第1、10回 10時~12時30分
第2~9回 10時~12時
【所】アオッサ(福井市手寄)
【詳】食の安全とリスク、消費者トラブルなどくらしに関する基礎知識の講義とグループワークを行います。

フクイ建設技術フェア2019

9月4日(水)10時~17時
5日(木)10時~16時
【所】県産業会館(福井市下六条町)
【詳】企業が開発した優れた建設技術・製品・工法などを紹介します。



【問】(公財)県建設技術公社
☎0776-20-0391 FAX21-3934

壊れたおもちゃを無料で修理します

◇こどもの国(敦賀市柳川)
9月7日(土) 13時~15時
◇エコネットさばえ(鯖江市中野町)
9月7日(土)、15日(日)、21日(土)
13時30分~16時
◇糸集会所(鯖江市糸町)
9月12日(木)、26日(木)、28日(土)
9時~17時
◇総合グリーンセンター(坂井市丸岡町楽間)
9月15日(日) 10時~13時
【問】循環社会推進課
☎0776-20-0317 FAX20-0679

陶芸館

苔玉◎うつわ ～まるっと楽しむ 苔玉づくりと越前焼～

9月7日(土)、8日(日)
11時～、13時～、14時30分～
所越前古窯博物館(越前町小曾原)
苔玉づくり体験と好きな色の受け皿をセットで持ち帰れます。土に触れる癒しの時間をお過ごしください。



定各回10名(予約制) 料2500円
所越前町小曾原120-61
問☎0778-32-2174 FAX32-2279
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休8月26日、9月2、9、17、24、30日

鯖江青年の家

秋の親子生き物観察会

9月28日(土)9時30分～12時
秋空の下、上岡山の生き物を探し、観察スケッチします。
対小学生親子 定先着15組 料50円/人
受9月7日(土)～9月23日(月・祝)



所鯖江市上野田町19-1
問☎0778-62-1214 FAX62-1215
休8月26日、9月2、9、17、24、30日

年縞博物館

特別企画展「古代エジプト文明 －気候変動と水辺の民－」

9月30日(月)まで
古代エジプト文明の出土品から、気候変動と王朝盛衰の関係やナイル川での人々の生活について解説。
料500円(小中高生200円、70歳以上無料)(常設展料金を含む)
所若狭町鳥浜122-12-1 縄文ロマンパーク内
問☎0770-45-0456 FAX45-3680
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休9月3、10、17、24日

こども歴史文化館

松旭齋天一メモリアル 河合勝マジックショー&マジック教室

8月31日(土)14時～15時
マジック研究の第一人者 河合先生が簡単にできるマジックを伝授。
対3歳以上(小学3年生以下は保護者同伴)



内藤さんのクラフト教室 「虹の分光器をつくろう!」

9月1日(日)14時～15時30分
ペーパークラフトの達人 内藤秀信さんといっしょに光を波長ごとに分解する分光器を作ります。
対小中学生(小学3年生以下は保護者同伴)
定先着30名
料500円



所福井市城東1-18-21
問☎0776-21-1500 FAX21-1501
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休9月2、3、9、17、24、30日

歴史博物館

写真展「真宗道場」

9月4日(水)～11月24日(日)
嶺北地方に多い真宗の道場を写真で紹介。
所福井市大宮2-19-15
問☎0776-22-4675 FAX22-4694
開9時～17時(入館は16時30分まで)
料常設展100円(高校生以下・70歳以上無料)
休9月2、3、11、25日

ふくい健康の森

生きがい交流センター 認知症講座

①9月6日(金)14時30分～16時30分
②9月11日(水)14時30分～16時30分
③9月18日(水)14時～15時
①認知症の基礎知識と対応のポイント②認知症に関する制度と相談窓口③認知症の理解、予防、支援
定各日先着60名

秋の生きがい文化祭

9月29日(日)10時～16時30分
①ダンス、オカリナ、エレキバンドコンサート
②苔玉教室、水彩画、切り絵体験(要予約)③写真・水彩画、ペン字展示④飲食・山野草販売
所福井市真栗町47-51
問☎0776-98-5801 FAX98-5804
開9時～21時※温泉利用は10時～20時30分(受付は20時まで)
休8月26日、9月2、9、17、24、30日



けんこうスポーツセンター

3ヶ月減量講座
10月1日(火)～12月28日(土)
健康運動指導士の減量運動プログラムに従い、3ヶ月間継続して運動します。
対運動制限のない18歳以上の方
定先着40名
料15340円(65歳以上12870円)
所福井市真栗町47-47
問☎0776-98-8020 FAX98-4020
開9時～21時(日祝は18時まで)
休9月2、9、17、24、30日

すこやかシルバー病院

認知症に関する研修会

①9月10日(火)、②9月13日(金)、③9月27日(金)
13時30分～15時
①認知症高齢者の食事援助②認知症の症状悪化の原因を考える③認知症の基礎知識と対応のポイント
定先着50名
所福井市島寺町93-6
問☎0776-98-2700 FAX98-2793

“ワクワク・ドキドキ”新幹線開業アイデアコンテスト

①福井らしい自然環境や歴史・伝統文化などを活用した魅力向上
②福井の知名度を向上させ誘客を拡大させる魅力発信
③おもてなしや観光客の利便性などを高める取り組み
の3つのテーマについて、行政に取り組んでほしいアイデアや民間団体などが自ら取り組みたいプランを募集しています。



募集ページQRコード

	“ワクワク”アイデア部門	“ドキドキ”プラン部門
表彰件数	最優秀賞1件(賞金10万円) 優秀賞2件(賞金5万円) 入賞5件(賞金1万円)	最優秀賞1件 優秀賞2件 入賞5件程度
次年度以降	優れたアイデアを県市町で事業化	優れたプランに対して補助 補助率:2/3 補助金額:500万円/年(上限) 補助期間:令和2～6年度(最大5年間)
応募締切	10月10日(木)	

問新幹線開業課 ☎0776-20-0546 FAX20-0381

県立図書館

ライブラリーコンサート

9月16日(月・祝)14時～14時40分
幅広い年代の方になじみのある曲などを優しいギターの音色で演奏します。
定先着100名

シニアいきいきセミナー「シニアヨガ」

9月18日(水)10時～11時
体力に不安がある方、腰痛の方も楽しめるシニア向けヨガ体験。
定先着30名
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8860 FAX33-8861
開9時～19時(土日祝は18時まで)
休9月2、9、12、17、24、30日

一乗谷朝倉氏遺跡資料館

企画展 日本遺産認定記念展

11月12日(火)まで
今回認定された日本遺産をはじめ、中世から越前のまちづくりを支えた石の役割を紹介。
料300円(小中生100円、高大生200円)



所福井市安波賀町4-10
問☎0776-41-2301 FAX41-2494
開9時～17時(入館は16時30分まで)
料100円(高校生以下・70歳以上無料)
休9月17、18日

ふるさと文学館

シンポジウム「水上勉の時代」

9月1日(日)13時30分～16時
大飯郡本郷村(現・おおい町)出身の直木賞受賞作家 水上勉。彼の多面的な魅力に迫る講演会&座談会です。
定60名

島本理生氏講演会

9月8日(日)
14時～15時30分
2018年直木賞受賞作家 島本理生氏が自身の創作について語ります。
定先着150名
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8866 FAX33-8861
休県立図書館と同じ



文書館

月替展示「年貢の納めどき－誰が?いつ?どこに?」

10月23日(水)まで
福井藩の年貢事情について紹介。
フィアラ先生の古典文学ゼミナール『古事記』を読む
9月8日(日)13時30分～15時
定先着40名
他『口語訳古事記』神代篇・人代篇 三浦佑之訳・注釈(文春文庫)を用意して受講してください。
所福井市下馬町51-11
問☎0776-33-8890 FAX33-8891
開9時～17時
休県立図書館と同じ

恐竜博物館

特別展「恐竜の脳力～恐竜の生態を脳科学で解き明かす～」

10月14日(月・祝)まで
成長や進化に大きな影響を与えてきた恐竜の脳の動きを解明します。
料一般1200円、小中生600円、高大生800円、70歳以上500円
所勝山市村岡町寺尾51-11
問☎0779-88-0001 FAX88-8700
開9時～17時(入館は16時30分まで)
(9月1日まで、9月14～16日、21～23日は8時30分～18時、入館は17時30分まで)
料常設展720円(小中生260円・高大生410円)
休9月11、25日

自然保護センター

特別観望会

中秋の名月～今宵月面をつかむ～
9月13日(金)19時30分～21時30分
中秋の名月を肉眼だけでなく、双眼鏡や望遠鏡を使って観望します。
他中学生以下は保護者同伴
所大野市南六呂師169-11-2
問☎0779-67-1655 FAX67-1656
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休9月2、9、17、24、30日

県立美術館

手塚雄二展 光を聴き、風を視る

9月6日(金)～10月6日(日)
東京藝術大学の教授で、現代を代表する日本画家のひとり、手塚雄二の作品約70点を紹介。
料1200円(小中生400円、高校生700円、前売1000円、団体960円)



手塚雄二「おぼろつくよ」2012年個人蔵

所福井市文京3-16-1
問☎0776-25-0452 FAX25-0459
開9時～17時(入館は16時30分まで)
休8月26～31日、9月1～5日

さばえ焼き鳥合衆国

9月15日(日)、16日(月・祝)
10時～16時
所 西山公園(鯖江市桜町)
詳 焼き鳥の名店約20店舗が集結。
おいしい焼き鳥を味わい尽くそう。
問 火の鳥会事務局
☎090-7086-1463

日本の伝統文化を観る夕べ

9月21日(土)17時～21時
所 頭巾山青少年旅行村コンベンション
ホール周辺(おおい町名田庄納田終)
詳 「石見神楽」のほか、名田庄太鼓
や手筒火花が行われます。



問 おおい町暦会館
☎0770-67-2876 FAX67-2876

いけだエコキャンドル

9月22日(日)18時～20時
所 須波阿須疑神社周辺(池田町稲荷)
詳 たくさんのキャンドルが並び、幻想
的な風景を楽しむことができます。



問 いけだ農村観光協会
☎0778-44-8060 FAX44-8041

御食国若狭おばま YOSAKOI祭

9月22日(日)9時30分～17時30分
所 小浜食文化館特設会場ほか
(小浜市川崎ほか)
詳 約40のよさこいチームが一堂に
会し、踊りを披露します。
問 御食国若狭おばまYOSAKOI祭実行委員会
☎090-4321-3547

誠市(まこといち)

9月8日(日)6時～14時
所 本山誠照寺(鯖江市本町)
詳 骨董品や地場産品が並ぶ青空市。
吉川踊りのステージも行われます。
問 誠市実行委員会(鯖江商工会議所)
☎0778-51-2800 FAX52-8118

八朔祭

9月8日(日)14時～
所 稻荷神社(美浜町日向)
詳 豊漁を願う神事。赤ちゃんが大泣
きする出世披露は見ものです。
問 (一社)若狭美浜観光協会
☎0770-32-0222 FAX32-1249

放生祭

9月14日(土)9時～21時
15日(日)8時～20時
所 八幡神社周辺(小浜市男山)
詳 約300年続く、若狭地方最大の秋
祭り。5つの神事芸能が奉納されます。
問 放生祭祭礼委員会(小浜公民館)
☎0770-53-2010 FAX53-0201

朝倉トレイルラン

9月15日(日)8時～14時
所 一乗谷朝倉氏遺跡唐門前広場
(福井市城戸ノ内町)
詳 自然の中を駆け抜けます。ロング(約
24km)とショート(約12km)の2部門開催。
料 ロング5500円、ショート5000円



問 朝倉トレイルラン実行委員会
☎0776-41-2330 FAX41-4281

六呂師高原アルプス音楽祭

9月15日(日)、16日(月・祝)
10時～16時
所 ミルク工房奥越前周辺
(大野市南六呂師)
詳 六呂師高原を会場に屋外コン
サートや特産市などを開催します。
問 六呂師高原アルプス音楽祭実行委員会
☎0779-67-1166 FAX67-1176

市町の催し

三國湊帯のまち流し

8月31日(土)18時30分～
所 三国町市街地(坂井市三国町)
詳 港町中で三国節の唄や三味線の
音色の中、踊りを繰り上げます。



問 (一社)三國會所
☎0776-82-8392 FAX82-7392

-ECHIZEN-千年未来工芸祭

8月31日(土)11時～18時(屋外21時まで)
9月1日(日)10時～16時
所 越前市AW-1スポーツアリーナ
(越前市高瀬)
詳 伝統工芸を中心とした物販やワーク
ショップなどモノづくりを堪能できます。
問 クラフトフェス実行委員会
☎0778-22-3047 FAX22-5167

敦賀まつり

9月1日(日)～4日(水)
所 気比神宮周辺(敦賀市曙町)ほか
詳 神輿や勇壮な山車が市内を練り
歩き、街は祭り一色に。



問 敦賀まつり振興協議会
(敦賀市商工貿易振興課内)
☎0770-22-8122 FAX22-8184

越前さかなまつり

9月7日(土)、8日(日)9時～15時
所 厨漁港広場(越前町厨)
詳 新鮮な魚介類の即売や魚のつか
み取りなど盛りだくさん。
問 越前さかなまつり実行委員会
☎0778-37-1234 FAX37-1805

海浜自然センター

海藻おしばアート ¥
9月14日(土)～11月上旬
各日10時～11時30分
13時～15時30分
詳 海藻を使って作品を作ります。
料 300円



所 若狭町世久見18-2
問 ☎0770-46-1101 FAX46-9000
開 9時～17時
休 9月2日、9月17日、24日、30日

子ども家族館

みんなでクッキングスペシャル
「かぼちゃときのこのパイシチュー」(申) ¥
9月21日(土)、22日(日)
10時30分～12時30分
詳 季節の野菜シチューにサクサク
のパイが相性抜群です。
定 先着8家族 料 500円/人



わいわいものづくりスペシャル
「ミニそろばん」(申) ¥
詳 天然木とカラフルなプラビーズ
を使って携帯計算機「ミニそろば
ん」を作ります。
定 先着20作品 料 300円/作品



所 おおい町成海1-1-1
問 ☎0770-77-3211 FAX77-3255
開 9時30分～17時
休 9月2日、9月17日、24日、30日

里山里海湖研究所

里山の動物ワークショップと
ジビエ料理 (申) ¥
9月28日(土)9時～12時
所 縄文ロマンパーク、カフェ編(若狭町鳥浜)
詳 里山の野生動物について考え、
ジビエ料理を食べます。
定 先着20名
料 保険料50円/人、材料費別途必要
受 9月26日(木)まで
所 若狭町鳥浜122-12-1
問 ☎0770-45-3580 FAX45-3680
開 8時30分～17時15分
休 土日祝(自然観察棟は火曜日のみ休)

若狭歴史博物館

エントランス展
「大人の陶芸講座 作品展」
9月6日(金)～10月14日(月・祝)
詳 5月に開催した「大人の陶芸教室」で制
作された作品を写真パネルで紹介し
ます。



所 小浜市遠敷2-104
問 ☎0770-56-0525 FAX56-4510
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
料 常設展300円(高校生以下・70歳以上無料)
休 9月9日、24日

三方青年の家

アジ釣り大会～若狭の鱈(アジ)
と知恵くらべ～ (申) ¥
9月28日(土)9時～12時
所 世久見漁港(若狭町世久見)
詳 当日、一番多くアジを釣った方に
「大漁賞」をプレゼント。
対 小学生以上 定 先着40名
料 800円/人(釣りをしない方は100円)
受 9月16日(月・祝)まで



所 若狭町鳥浜122-27-1
問 ☎0770-45-0229 FAX45-0237
休 9月2日、9月17日、24日、30日

若狭図書学習センター

おはなし会&スクイーズデコキー
ホルダー作り ¥
9月23日(月・祝)10時15分～11時45分
詳 ①おはなし会 ②低反発のおもちゃ
スクイーズを使った小物づくり
定 ①40名 ②30名(事前申込)
料 ②600円/作品
所 小浜市南川町6-11
問 ☎0770-52-2705 FAX52-2715
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 9月2日、9月17日、24日、30日
(12日は2階図書フロアのみ休館)

「ふるさと」への思いのこもったメッセージを募集 「ふるさと応援メッセージ全国コンクール」

- テーマ 「ふるさとにありがとう 私とふるさと納税」
みなさんの心の中にある「ふるさと」への思いをふるさと納税に関
するエピソードを交えて140文字程度のメッセージにしてください。
- 賞 最優秀賞(1名) 副賞:ふるさと特産品(3万円相当)
優秀賞(5名程度) 副賞:ふるさと特産品(5千円相当)
- 応募方法 ◇Twitterの場合 ①公式アカウントをフォロー
②「#ふるさと応援メッセージ」をつけて、投稿
◇メール、郵送の場合 タイトル、氏名、年齢、性別、職業、住所、
電話番号などを明記して応募

問 定住交流課(〒910-8580 福井市大手3丁目17-1)
☎0776-20-0665 FAX20-0644
Mail : furusatokouken@pref.fukui.lg.jp



公式アカウントQRコード



ちょい足し健幸レシピ 生春巻きで一口ビビンバ

材料 (2人分・調理時間約30分)

- | | |
|----------------------|--------------------|
| 卵(Lサイズ) …………… 1/3個 | 大根 …………… 1cm (25g) |
| プロセスチーズ…1/2個(10g) | ☆酢…………… 大さじ1 |
| サンチュ …………… 2枚 | ☆砂糖…………… 小さじ1/3 |
| もやし …………… 1/10袋(20g) | 豚バラ薄切り肉 …………… 50g |
| ほうれん草 …………… 1/3束 | ニラ…………… 1/3束 |
| ★しょうゆ …………… 小さじ1/6 | ◎砂糖…………… 小さじ1/3 |
| ★鶏ガラスープの素 小さじ1/3 | ◎しょうゆ …………… 小さじ1 |
| ★ごま油…………… 小さじ1/4 | ◎みりん…………… 小さじ1 |
| ★白いりゴマ …………… 少々 | ◎白いりゴマ …………… 小さじ2 |
| にんじん …………… 3cm (25g) | ライスペーパー …………… 4枚 |

作り方

- 卵は割りほぐし、炒り卵を作っておく。チーズは拍子木切りにする。サンチュは半分に切る。
- もやしは芽と根を取ってゆで、水気を絞っておく。ほうれん草はゆでて3cm幅に切り、もやしと合わせて★で和える。
- にんじん、大根は皮をむいて細切りにして塩もみ(分量外)しておく。しんなりしたら水で塩を洗い流し、水気を絞って☆と和える。
- 豚肉をフライパンで焼き、3cm幅に切ったニラを加えて◎で味付け。
- ライスペーパーを40℃のぬるま湯につけて、柔らかくなりすぎないうちに取り出す。
- 5の上に、①～④を乗せて、春巻きのように巻いていく。食べやすい大きさに切って、皿に盛りつけ完成!

夏バテを防ごう

まだまだ暑いこの時期、体の疲れを感じる方も多いのではないのでしょうか。夏バテを防いで体力を維持するためには栄養を適切にとることが大切です。特に、高齢の方は、栄養不足に注意してください。意識して摂取したいのはたんぱく質。肉や魚、卵、大豆製品など、最低でも1日に握りこぶし3個分は食べましょう。主菜にするほか、ご飯にサケフレークを添える、汁物に卵を落とすなど工夫してみてくださいはいかがでしょうか。

(握りこぶし1個分の目安:魚ひと切れ、卵1個、納豆1パック)

★全14レシピをホームページで公開中

アンケート

アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、

越前そばプリン(6個)
を10名様にプレゼントします。

県産そば粉を贅沢に使ったプリンです。そばの豊かな香りとクリーミーで上品な甘さ。どうぞご賞味ください。



応募締切 令和元年 9月21日(土)

お忘れなく

応募方法 アンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別・電話番号を必ず記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください。(お一人1通まで)
※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は10月中旬に発送する予定です。

応募先 〒910-8580 県広報広聴課 NEWSふくい (住所は記載不要)
ホームページでの応募は

編集後記

今月号の表紙で山頂公園に備え付けのレインボー傘を差しているモデルは、7月からSNSを専任で担当している石倉です。フェイスブックやインスタグラムなどを通して、「幸福度日本一」である福井県の魅力を発信しています。右のQRコードから、ぜひご覧ください。



Facebook
「おいでよ!ふくい」



Instagram
「insta_fukui」